

第5号では新たな仲間と附中祭『鳳凰祭』の様子を紹介します。鳳凰祭ではたくさんの方にご来場いただき、大盛況でした。ご来場いただきまして誠にありがとうございました！

WELCOME!

写真

編入生

はじめまして。二学期から附属中学校に編入しました、****です。趣味は K-POP を聴いたり、ダンスをしたりすることです。ダンスは三歳の頃に始めました。日本に来る前はどこの国に行っていたのかなど、色々なお話を聞きたいです！よろしくをお願いします。



～ 保護者の方より ～

香港バス

高層ビルが立ち並び近代的な都市である香港。山と海に囲まれ、とても自然が多い所です。香港には日本人小学校が2校、中学は1校あり、中学は一つの小学校と同じ校舎にあります。平野が少なく山が多い香港の地形、1校は自然の山の中にあり、もう1校は丘の上にあります。どちらの校舎も自然に囲まれた場所のため、校庭に猿が出たり、校舎の外で猪を見たりすることも多々あります。学校へは大型のスクールバスで行くのですが、急な坂を登るため、アクセルを踏み込むのが伝わってくるほど。イギリス領土だった香港、今でも2階建バスが主流。多くの人が利用し、山奥だって運行しています。バスの2階の先頭に座ると、ガラス張りで高い位置から景色が眺められ何度乗っても、ワクワクします。機会があれば、ぜひ乗ってみてください。

帰国生徒保護者

シンガポールの3つの教育環境を経て感じたこと

息子はシンガポールで1歳から13歳までの12年間を過ごし、ローカル幼稚園、インターナショナルスクール、日本人学校の3つの教育環境を経験しました。ローカル幼稚園では生活習慣の自立やルールを守る姿勢、多文化に囲まれて育つ寛容さなど、社会性の土台を身につけました。インター校では、正解を求めるのではなく自分の考えを伝える力や、多様な価値観に触れることで思考力や表現力が育まれました。そして日本人学校では、基礎学力の積み上げや学校行事、係活動を通して協働の楽しさを知り、日本の教育の良さを改めて実感しました。

どの環境も魅力があり、息子にとって大切な学びでした。この経験が今後の彼の力になると願っています。

帰国生徒保護者



～附中祭の様子(裏面)も、ご覧ください～



附中祭『鳳凰祭』の様子



▲食文化の違いを、プレゼンテーションソフトを使ってわかりやすく説明することができました。



▲調理方法や材料など、惹きつける発表で見ている人たちも興味津々。



▲日本にはない不思議な楽器。素敵な音色に皆が癒されましたね。



▲イラストや写真を使った効果的な発表に、聞いている生徒も釘付けでした。



▲それぞれの国や地域のよさ、住んでみて感じたことを発表していました。



▲実物を展示しながら身振り手振りで熱心に伝える姿に感動しました。

